

ハウツーものより 遠方指向性を持つ読書を

経営学部長 岡田康司



わが学部は、「実学」を標榜しております。明確な特性の確立には発展途上にありますが、現実を直視した具体的・実証的な学問をめざし、立派な社会人を育成しようとしています。

その背景には、かつてイギリスのサッチャーが大学教育に対して「職業教育としては役立たない。社会とミスマッチ」と喝破したような事情がわが国にもあるからで、その結果、日本でも“役立つ”カリキュラムを揃えた大学が増えました。大学教員にそんなコンサルタントのようなことを求めるのは酷といえますが、企業側も心得たもので、大学生には「会社に入ったら叩き直すから体力や根性さえあればよし」という方針で採用します。したがって学生は遊びまくり、“社会に出たら勉学に励む”。学生からすれば、卒業とは“遊び”からの卒業ですね。

そうすると経営学部のための大学図書館には、経営の基本的な書籍や実用書が揃っていればそれでよしとなり、古典、とりわけ哲学・文学・歴史といった分野からは縁遠くなります。

しかしながら社会の現実はそんなに甘くなく、闇雲に野原を突っ走るだけの“オバカ”に将来は無いのです。広く世界を睥睨し、過去の経験や知恵から学ぶ、つまり空間的・時間的に広い視野無くして折衝はできないし、浅くて軽い人格識見では部下を従えることもできません。

実態の無い未知なる遠い存在に魅力を感じる知性、つまり“遠方指向性”を持つことが将来ある若者に期待されるのです。ブランド品とかオタク商品を嗜好する大学生では、「知の過程」へのアクセスが乏しいといわざるを得ません。

かくして、ハウツー的な命短い本ではなく、時代の風雪に耐えた古典的名著の読書が必要となるのですが、大抵の本は容易に手に入ります。しかもわが

国には公的な図書館に限らず多数の民間図書館があり、購入の必要もありません。しかし、上記のような深みと広さを持った本に満遍なく巡り会う必要性が出たとき、本格的な図書館の出番となります。

まず王道は、「国会図書館」。これはわが国唯一の国立図書館で、納本制度に基づく国民からの出版物を中心に蔵書がありほとんどの本は閲覧できます（不肖私の著作でも“ハードカバーから漫画まで”全部揃えられていてちょっぴり嬉しい）。資料そのものが閲覧できる「電子図書館」では、貴重書や明治期刊行図書を電子化して提供、明治期・大正期刊行図書を収録した画像データベースでは約143千冊を収録しています。

分野を絞ると、各地にある専門の図書館も侮れません。例えば、豊臣秀吉が各大名に宛てた山ほどの手紙を擁し、その署名や押印が時とともに変化していることから秀吉の考え方の深さを窺える郷土図書館とか、週刊誌をはじめとする通俗的な雑誌が「雑誌記事索引総目録」として整備された大衆文化のシンボル「大宅壮一文庫」などがあります。

こうみてくると、東京成徳大学の図書館にわが経営学部が期待することは、まずは各分野における典型的な古典的文献が揃っていることです。一見すると経営学からは距離を感じるような本でもよく、それを気楽に手に取れる知的風土の涵養が深い教養への第一歩です。現実にこの理想はかなり実現できていると思います。

次のステップは、東京成徳大学経営学部の特性を体現したといえる“凝った分野の本”を揃えることでしょう。ただそれには、わが経営学部が特色をさらに鮮明にしなければなりません。結局、天に唾するような結論になってしまいました。



図書館で使えるオンラインデータベースの紹介

図書館では、新聞記事検索ができるデータベース「ヨミダス文書館」(読売新聞社)・「聞蔵」(朝日新聞社)、雑誌記事検索ができるデータベース「MAGAZINEPLUS」を皆さんに提供しています。

今年度から新たに「日経テレコン21」と「ABI/Inform Complete」を提供することになりました。それぞれのデータベースを利用して、レポート作成や卒業論文、ゼミなどの資料を収集したり、就職活動にも役立ててください。

検索方法などわからないことがありましたら、レファレンスコーナーまで気軽に声をかけてください。

日経テレコン21

日本経済新聞社が提供している日本最大級のビジネス情報データベースです。最新のニュースが読めたり、過去の新聞記事が検索できます。また、企業・人事・財務情報、数値・統計データといったビジネス関連などの情報も幅広く収集することができます。

館内検索パソコン3と4を利用してください。デスクトップの「日経テレコン21」のアイコンをクリックすると接続できます。



ABI/INFORM Complete

ビジネス・経営・経済分野のデータベースです。ビジネストレンド、マネジメント技術、企業戦略、業界動向などビジネスに関するあらゆる分野について、学術雑誌や業界誌、学位論文など様々なタイプの資料から文献情報を収録しています。

こちらは9月から利用可能になる予定です。接続方法などの詳細は、後日お知らせいたします。



聞蔵 (きくぞう)

朝日新聞の記事が検索できるデータベースです。1984年以降の記事が検索できます。また、週刊誌「AERA」、「週刊朝日」の記事や、「人物データベース」「知恵蔵」も収録されています。

館内検索パソコン2を利用してください。

ヨミダス文書館

読売新聞の記事が検索できるデータベースです。1986年以降の記事と「The DAILY YOMIURI」(1989年以降)の記事が検索できます。また、「人物データベース」も収録されています。

館内検索パソコン1を利用してください。

MAGAZINEPLUS

一般誌から専門誌・大学紀要類・学会年報まで収録した国内最大の雑誌・論文情報の検索ができるデータベースです。

館内検索パソコン3を利用してください。

データベースを利用する際の注意事項

- * 利用は個人の調査・研究目的の場合に限られます。
 - * 大量のデータをダウンロードすることは禁止されています。
 - * 内容の改編や、他者に再配布することは禁止されています。
- ～適正な利用をお願いします～

「東京成徳おとぎ話文庫」平成20年度収集資料紹介

図書館では、特色ある取り組みとして平成19年度に「東京成徳おとぎ話文庫」を創設し、子ども文化に関連する資料を継続的に収集しています。

平成20年度は、「日本昔噺」の英語版、フランス語版、スペイン語版の「ちりめん本」を中心に収集しました。

【ちりめん本】

*「ちりめん本」とは、和紙に印刷した後、絞って加工したものです。明治期に来日した外国人が帰国する際のお土産用として重宝されました。

	書名	出版社	出版年
英語版	Princess Splendor, the wood-cutter's daughter 2nd ed (竹取物語)	T. Hasegawa	1895
	The Matsuyama mirror (松山鏡)	Kobunsha / Griffith Farran	1886
	The cub's triumph (野干の手柄)	T. Hasegawa / Kobunsha	1887
	Momotaro (フランス語版 桃太郎)	T. Hasegawa	1886
スペイン語版	Momotaró (桃太郎)	T. Hasegawa	1914
	El gorrión con la lengua cortada (舌切り雀)	T. Hasegawa	1885
	La batalla entre monos y cangrejos (猿蟹合戦)	T. Hasegawa	1914
	El viejecito que hacía florecer los árboles secos (花咲翁)	T. Hasegawa	1914
	La Montaña Kachi-kachi (かちかち山)	T. Hasegawa	1914
	El viejo y los demonios (瘤取り)	T. Hasegawa	1914
	Urásima, el pescadorcillo (浦島)	T. Hasegawa	1914
	La venganza del raposillo (野干の手柄)	T. Hasegawa	1914
	Su Alteza Saco de Arroz (俵藤太)	T. Hasegawa	1914
	La araña duende (蜘蛛)	T. Hasegawa	1914
	La boda de los ratones (ねずみの嫁入り)	T. Hasegawa	1914
	La sierpe de ocho cabezas (八頭の大蛇)	T. Hasegawa	1914
	La liebre de Inaba (因幡の白兎)	T. Hasegawa	1914
	El espejo de Matsuyama (松山鏡)	T. Hasegawa	1914
	La Medusa Cándida (海月)	T. Hasegawa	1914
	El Principe Brillante y el Principe Luciente (玉の井)	T. Hasegawa	1914
	La olla mágica (文福茶釜)	T. Hasegawa	1914
	Sippeitaró (しっぺい太郎)	T. Hasegawa	1914
El brazo de ogro (羅生門)	T. Hasegawa	1914	
La cascada maravillosa (養老の滝)	T. Hasegawa	1914	

【ちりめん本以外】

書名	出版社	出版年
改良ポンチ日本一	綱島亀吉	1899

Information

展示のお知らせ

■「東京成徳おとぎ話文庫」

平成19年度から「東京成徳おとぎ話文庫」として発足し、収集した資料が約120点。この間に収集した「桃太郎」に関する古書や新本、「日本お伽噺」、ちりめん本の「日本昔ばなし」などの数々を展示しています。明治時代の桃太郎がどのように描かれていたか、ちりめん本とはどのようなものなのか……。

手にとって見られる資料もあります。図書館に足を運んで“むかし”をご覧ください。

【期間】 7月18日(土)～8月31日(月)

【場所】 図書館1階展示コーナー



図書館利用について

■ 夏季休業中の図書館利用について

【夏の特別長期貸出】

開始日：2009年7月29日(水)

終了日：2009年9月1日(金)

返却日は9月26日(土)です

貸出冊数：一人7冊



【開館スケジュール】

月～金 9:00～19:00 / 土 9:00～14:00							9:00～17:00		閉館											
7月							8月				9月									
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5						1	2		1	2	3	4	5	6
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30	28	29	30				
							31													

*変更される場合があります。HPや掲示をご確認ください。

■ 資料のリクエストを受け付けています！！

レポートを作成する時やゼミで調べ物をしていた時など、図書館に使いたい資料がなくて困った…なんてことはありませんか？ その様な時には資料のリクエストをしましょう。

【リクエスト方法】

- ①図書館ホームページの「資料のリクエスト」から申し込みをする。
- ②「リクエストカード」に記入して、ブラウジングスペースに置いてあるリクエストポストに投函する。